資料６

島根県がん対策推進計画の進捗状況について

１　全体目標に対する進捗状況

【全体目標１】

がんによる死亡者の減少（７５歳未満のがん年齢調整死亡率（人口１０万対）の低減）

数値目標	計画策定時	**現状**	目標値	
（男性） ２６％低減 【平成27年までに】	平成17年 131.5 (100%)	**平成24年** **105.2** **(80.0%)**	平成27年 97.3 (74%)	平成29年 92.1 (70%)
（女性） ２０％低減 【平成27年までに】	平成17年 60.6 (100%)	**平成24年** **61.8** **(101.9%)**	平成27年 48.5 (80%)	平成29年 46.1 (76%)

（厚生労働省：平成24年人口動態統計）

○【男性】全国、島根県ともに減少傾向。全国と比較すると男性はほぼ同程度で推移している。

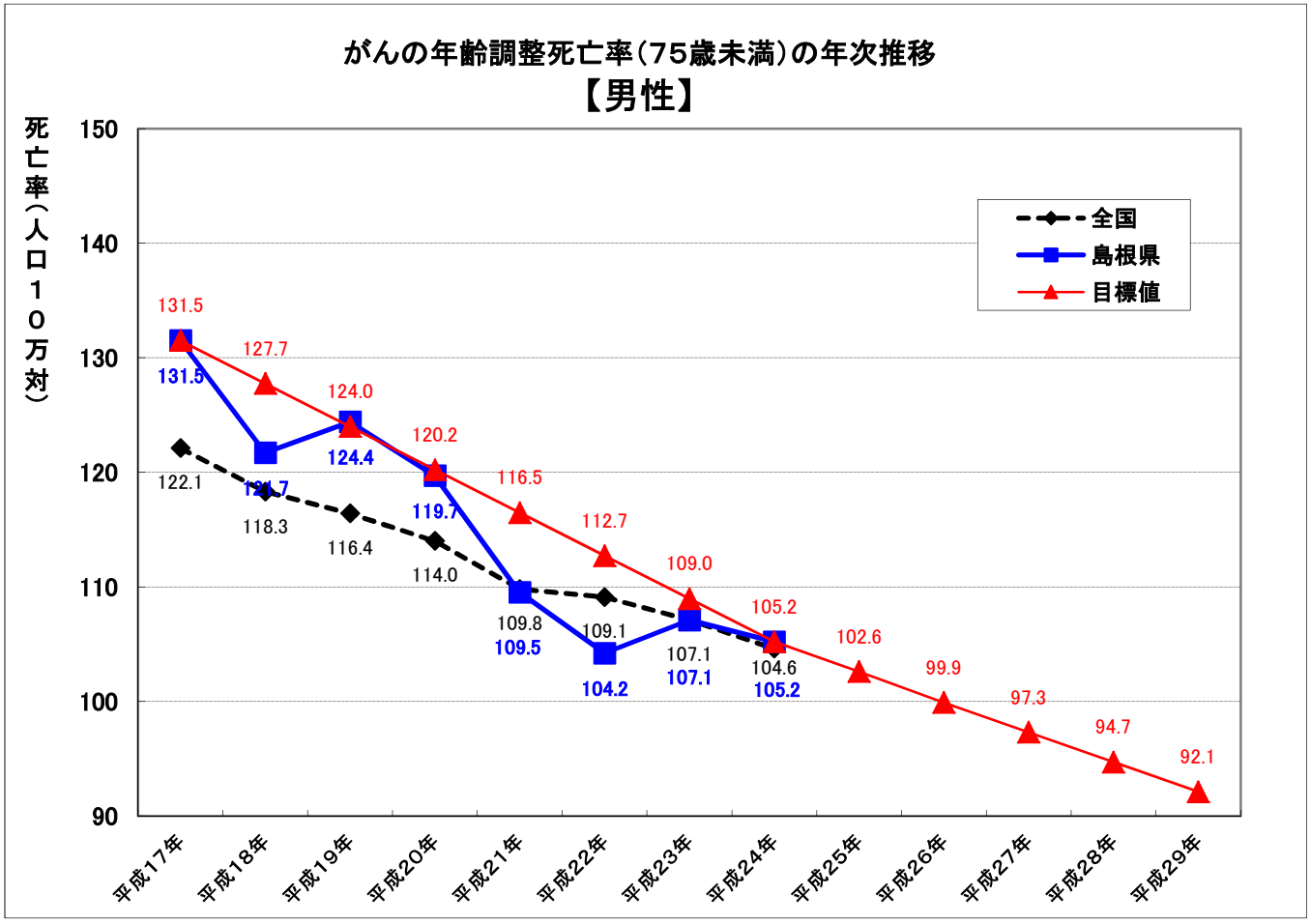
平成２０年　１１９．７
平成２１年　１０９．５
平成２２年　１０４．２
平成２３年　１０７．１
平成２４年　１０５．２（平成２０年より１４．５ﾎﾟｲﾝﾄの減少）

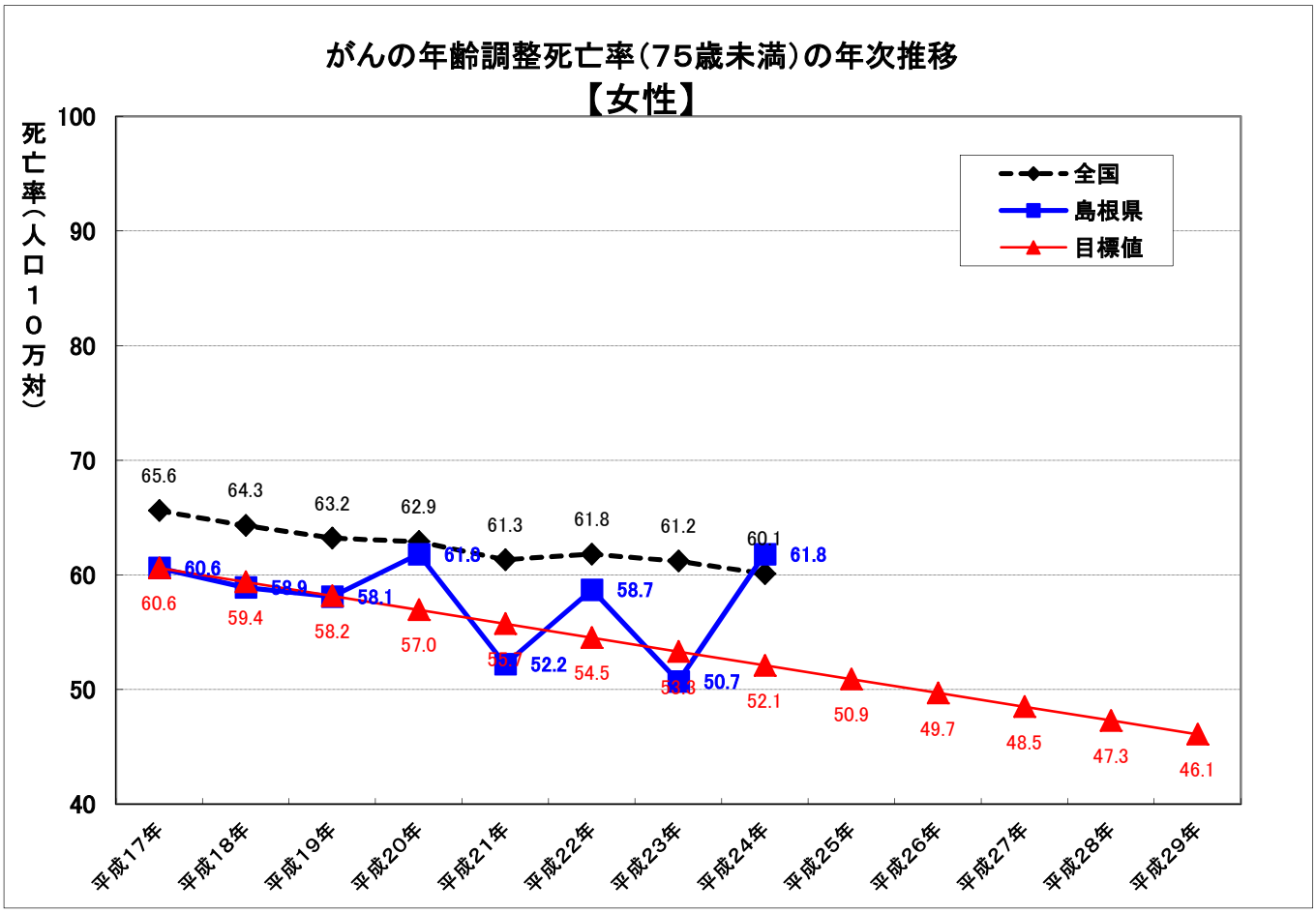
○【女性】島根県は、年により変動が大きいものの、減少傾向。女性は全国より低い水準で推移している。

平成２０年　６１．８
平成２１年　５２．２
平成２２年　５８．７
平成２３年　５０．７
平成２４年　６１．８（平成２０年と増減なし）

○都道府県順位【男性】について、３０位前後で推移している。

○都道府県順位【女性】について、２位から３７位と変動が大きい。


がんの年齢調整死亡率（75歳未満）の年次推移
【男性】
死亡率（人口１０万対）
150
140
130
120
110
100
90
全国
島根県
目標値
131.5
127.7
124.0
120.2
116.5
112.7
109.0
105.2
102.6
99.9
97.3
94.7
92.1
131.5
121.7
124.4
119.7
109.5
104.2
107.1
105.2
122.1
118.3
116.4
114.0
109.8
109.1
107.1
104.6
平成17年
平成18年
平成19年
平成20年
平成21年
平成22年
平成23年
平成24年
平成25年
平成26年
平成27年
平成28年
平成29年


がんの年齢調整死亡率（75歳未満）の年次推移
【女性】
死亡率（人口１０万対）
100
90
80
70
60
50
40
全国
島根県
目標値
65.6
64.3
63.2
62.9
61.3
61.8
61.2
60.1
60.6
59.4
58.2
57.0
54.5
52.1
50.9
49.7
48.5
47.3
46.1
60.6
58.9
58.1
61.8
52.2
58.7
50.7
61.8
平成17年
平成18年
平成19年
平成20年
平成21年
平成22年
平成23年
平成24年
平成25年
平成26年
平成27年
平成28年
平成29年

性別	順位	2008 都道府県	値	2009 都道府県	値	2010 都道府県	値	2011 都道府県	値	2012 都道府県	値
男	1	長野	93.5	長野	88.2	長野	83.9	長野	83.2	滋賀	84.8
男	2	熊本	100.4	山梨	96.3	沖縄	96.5	滋賀	93.5	長野	86.2
男	3	滋賀	101.5	熊本	96.9	滋賀	96.8	香川	95.2	福井	86.7
男	4	福井	101.6	岡山	99.1	福井	97.3	熊本	95.4	三重	94.3
男	5	岡山	102.8	三重	99.8	熊本	100.3	岐阜	98.3	岐阜	95.1
男	6	岐阜	102.8	徳島	99.8	静岡	101.0	奈良	98.4	山梨	96.0
男	7	香川	107.7	香川	100.5	三重	101.3	富山	98.9	石川	97.4
男	8	静岡	107.9	滋賀	100.9	岐阜	101.5	静岡	99.1	熊本	97.4
男	9	愛媛	108.1	沖縄	101.5	香川	102.0	福井	99.1	千葉	97.7
男	10	三重	108.5	静岡	101.5	千葉	102.3	岡山	99.2	香川	97.7
男	11	沖縄	108.8	大分	101.5	島根	104.2	千葉	100.0	奈良	98.2
男	12	大分	109.0	群馬	101.7	神奈川	104.4	群馬	101.5	静岡	98.6
男	13	奈良	109.2	福井	103.3	富山	104.7	沖縄	102.7	岡山	99.8
男	14	群馬	109.3	神奈川	103.4	大分	105.2	石川	103.0	群馬	99.8
男	15	鹿児島	109.8	広島	103.5	岡山	105.4	三重	103.1	茨城	99.8
男	16	石川	109.8	愛知	103.7	山梨	105.4	大分	103.1	沖縄	100.2
男	17	栃木	109.9	富山	103.7	宮崎	105.5	埼玉	103.9	神奈川	101.3
男	18	神奈川	110.0	岐阜	104.6	群馬	106.0	徳島	104.0	宮城	101.7
男	19	徳島	110.0	石川	105.2	石川	106.1	東京	104.0	愛知	102.7
男	20	千葉	110.1	山形	106.1	山形	106.2	愛知	104.3	埼玉	102.7
男	21	宮城	110.6	奈良	106.2	宮城	106.5	山梨	105.0	広島	102.7
男	22	愛知	111.1	京都	106.6	広島	106.7	山形	105.2	徳島	102.8
男	23	高知	111.1	栃木	107.1	鹿児島	106.9	新潟	105.6	東京	103.0
男	24	山梨	111.5	千葉	107.4	愛知	107.1	宮城	105.6	大分	103.1
男	25	岩手	111.7	埼玉	107.5	茨城	107.2	広島	106.6	山形	103.2
男	26	新潟	112.3	宮崎	108.8	徳島	107.2	栃木	106.9	富山	103.5
男	27	福島	112.9	新潟	109.1	栃木	107.3	茨城	107.0	高知	103.6
男	28	山形	112.9	宮城	109.1	埼玉	107.6	福島	107.0	京都	103.7
男	29	埼玉	113.0	島根	109.5	奈良	107.8	島根	107.1	島根	105.2
男	30	広島	113.6	福島	109.7	京都	108.0	愛媛	107.4	栃木	106.6
男	31	東京	113.8	鹿児島	109.9	福島	109.4	京都	107.6	宮崎	107.5
男	32	京都	114.2	東京	109.9	東京	109.6	宮崎	107.8	岩手	108.8
男	33	茨城	114.6	愛媛	110.0	新潟	110.1	神奈川	107.8	山口	108.9
男	34	宮崎	115.6	茨城	111.4	長崎	113.1	鹿児島	107.9	鳥取	108.9
男	35	山口	116.2	岩手	113.8	山口	114.3	兵庫	109.7	福島	109.2
男	36	兵庫	117.4	鳥取	114.2	兵庫	114.7	山口	112.5	兵庫	109.3
男	37	富山	119.2	兵庫	116.3	福岡	116.2	高知	115.1	新潟	109.5
男	38	島根	119.7	長崎	117.3	岩手	116.3	佐賀	115.3	鹿児島	109.7
男	39	北海道	121.1	山口	117.9	佐賀	116.7	長崎	116.1	愛媛	111.1
男	40	佐賀	121.5	福岡	119.0	愛媛	116.7	岩手	116.3	福岡	112.5
男	41	和歌山	124.1	高知	121.0	大阪	117.9	福岡	117.7	大阪	113.6
男	42	福岡	124.2	秋田	122.7	北海道	120.4	大阪	118.3	長崎	113.7
男	43	秋田	124.3	和歌山	123.5	和歌山	121.0	北海道	118.8	佐賀	116.1
男	44	大阪	126.6	北海道	123.8	高知	121.6	秋田	121.0	北海道	117.5
男	45	長崎	129.6	大阪	123.9	鳥取	128.5	和歌山	122.5	和歌山	117.5
男	46	鳥取	133.2	佐賀	128.1	秋田	128.7	鳥取	122.9	秋田	117.9
男	47	青森	138.3	青森	135.5	青森	135.2	青森	135.1	青森	127.6
女	1	三重	52.4	福井	49.3	長野	52.1	岡山	49.7	徳島	47.8
女	2	長野	52.8	三重	51.7	山梨	52.9	島根	50.7	香川	51.7
女	3	山梨	55.2	山梨	52.1	大分	53.5	福井	51.1	長野	52.2
女	4	沖縄	55.7	島根	52.2	滋賀	54.3	香川	53.4	福井	53.6
女	5	岩手	55.9	香川	52.8	新潟	55.5	新潟	53.8	山梨	54.3
女	6	滋賀	56.1	岡山	54.1	三重	55.5	大分	54.5	熊本	54.3
女	7	岡山	56.2	山形	54.4	広島	55.7	宮崎	54.6	滋賀	54.6
女	8	徳島	57.2	沖縄	54.7	岡山	55.8	三重	55.0	三重	54.6
女	9	山口	57.3	大分	54.9	山形	56.9	山梨	55.2	宮崎	55.3
女	10	奈良	58.1	広島	55.2	富山	57.4	徳島	56.1	広島	55.3
女	11	福井	58.3	長野	55.7	沖縄	58.7	滋賀	56.3	新潟	55.3
女	12	石川	58.6	奈良	56.0	島根	58.7	沖縄	56.5	富山	55.5
女	13	香川	58.6	熊本	57.1	福井	58.8	長野	56.8	奈良	55.5
女	14	愛媛	58.9	富山	57.5	宮城	59.0	広島	56.9	岡山	56.4
女	15	山形	59.2	和歌山	57.6	香川	59.1	熊本	57.5	石川	56.6
女	16	熊本	59.5	静岡	58.2	高知	59.2	愛媛	57.7	沖縄	56.9
女	17	鹿児島	59.7	新潟	59.2	石川	59.5	福島	57.9	高知	57.5
女	18	福島	59.7	鳥取	59.3	愛媛	59.5	石川	58.3	鹿児島	57.7
女	19	静岡	60.3	滋賀	59.7	岐阜	59.8	京都	58.7	千葉	57.8
女	20	群馬	60.5	徳島	59.7	徳島	60.4	岩手	59.0	大分	58.1
女	21	京都	60.7	佐賀	59.8	福島	60.6	茨城	59.5	岩手	58.5
女	22	岐阜	61.2	愛媛	60.1	奈良	60.9	愛知	59.5	山形	58.5
女	23	高知	61.4	兵庫	60.3	兵庫	61.1	岐阜	59.6	福島	58.5
女	24	和歌山	61.4	秋田	60.5	熊本	61.2	宮城	60.1	静岡	58.5
女	25	広島	61.4	鹿児島	60.5	愛知	61.3	千葉	60.2	群馬	58.6
女	26	千葉	61.5	岩手	60.5	宮崎	61.5	山形	60.8	兵庫	58.6
女	27	愛知	61.5	千葉	60.7	群馬	61.7	兵庫	60.9	栃木	59.5
女	28	茨城	61.7	宮城	60.8	神奈川	61.8	高知	61.2	長崎	60.1
女	29	大分	61.7	愛知	61.0	千葉	62.1	静岡	61.8	愛媛	60.3
女	30	宮城	61.8	石川	61.2	茨城	62.2	栃木	62.0	愛知	60.4
女	31	島根	61.8	群馬	61.3	静岡	62.4	鹿児島	62.1	岐阜	60.6
女	32	兵庫	63.4	茨城	61.4	埼玉	62.9	埼玉	62.6	山口	60.7
女	33	神奈川	63.6	宮崎	61.5	鹿児島	63.0	神奈川	62.6	宮城	61.2
女	34	新潟	64.8	福島	61.6	福岡	63.3	東京	63.1	和歌山	61.4
女	35	富山	64.8	神奈川	62.2	佐賀	63.5	群馬	63.2	神奈川	61.4
女	36	宮崎	64.8	栃木	62.4	東京	63.7	奈良	63.2	東京	61.8
女	37	埼玉	65.0	埼玉	62.8	京都	64.1	長崎	63.5	島根	61.8
女	38	秋田	65.1	東京	63.0	栃木	64.1	鳥取	63.9	鳥取	62.2
女	39	鳥取	65.2	福岡	63.6	岩手	64.4	山口	64.2	京都	62.3
女	40	東京	66.3	京都	64.0	秋田	64.5	福岡	64.4	埼玉	62.6
女	41	栃木	66.4	山口	64.3	山口	64.5	秋田	64.6	福岡	63.0
女	42	福岡	67.7	大阪	66.2	大阪	65.2	富山	65.5	佐賀	63.1
女	43	大阪	67.8	北海道	67.7	和歌山	66.3	青森	66.3	大阪	63.2
女	44	北海道	68.1	岐阜	67.8	北海道	67.0	大阪	66.3	秋田	63.3
女	45	長崎	69.9	高知	68.0	長崎	67.4	北海道	68.6	茨城	63.7
女	46	佐賀	71.3	青森	68.2	鳥取	68.0	和歌山	69.1	北海道	66.4
女	47	青森	71.3	長崎	68.6	青森	72.7	佐賀	73.0	青森	71.3

【全体目標２】

すべてのがん患者とその家族の苦痛の軽減と療養生活の質の維持向上

※「分野別の進捗状況」において記載・説明

【全体目標３】

がんになっても安心して暮らせる社会の構築

※「分野別の進捗状況」において記載・説明

２　分野別の目標に対する進捗状況

１　がんの１次予防（発生リスクの低減）

指　　標	計画策定時	現状	目標値	備　考
①生活習慣の改善	平成22年度	平成27か28年度に実態調査予定	平成29年度	
・野菜の摂取量を増やす（１日摂取量350ｇ以上の者の割合）	男46.1% 女38.6%		53.1% 49.3%	
・20歳代において１日の野菜摂取量が350ｇ以上の者の割合	27.8%		33.9%	
・30歳代において１日の野菜の摂取量が350ｇ以上の者の割合	36.0%		43.0%	
・果実を適量摂取する者を増やす（１日摂取量100ｇ以上の者の割合）	男32.9% 女43.0%		41.4% 51.5%	
・適切に食塩を摂取している者を増やす（１日摂取量８ｇ以下の者の割合）	男23.5% 女31.1%		31.8% 40.6%	
・多量飲酒している者を減らす（男性は毎日２合以上、女性は毎日１合以上飲酒する者の割合）	男9.0% 女3.0%		7.9% 2.8%	
・運動習慣を持つ者の割合を増やす（１日30分以上の運動を週２回以上、１年以上実施している者の割合）	男28.3% 女22.2%		34.2% 24.6%	

②喫煙率 ・男性(20～79歳) ・女性(20～79歳) ・男性(20～39歳) ・女性(20～39歳)	平成22年度 30.7% 7.0% 46.0% 11.3%	平成27か28年度に実態調査予定	平成29年度 21.5% 5.1% 31.9% 8.4%	
指　　標	計画策定時	**現状**	目標値	備　考
③未発見のＢ型又はＣ型肝炎ウイルス感染者数	平成23年度 約7,000人	平成24年度 約6,700人	平成29年度 3,500人以下	

○「①生活習慣の改善」及び「②喫煙率」について、平成27か28年度に実態調査予定

○「③未発見のＢ型又はＣ型肝炎ウイルス感染者数」については、肝炎ウイルス検査の累積受検者数から求めているが、受検データの分析により、過去に何回も検査を受けている場合もあることが判明しており、推定値として掲げたものである。今後、着実に受検者数を積み上げていくためにも、市町村事業所団体等と連携し、検診を推進する。

２　がんの２次予防の推進（早期発見・早期受診）

指　　標	計画策定時	現状	**現状（概数）**	目標値	備　考
①がん検診受診者数・受診率（総数）	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成29年度	受診者数は次の合計数（市町村、環境保健公社、ＪＡしまね厚生連、ﾍﾙｽｻｲｴﾝｽｾﾝﾀｰ島根、医療機関実施の人間ﾄﾞｯｸ） ※乳がん検診はﾏﾝﾓｸﾞﾗﾌｨ検診受診者数
・胃がん検診	98,595人 (30.5%)	99,759人 (31.1%)	100,609人 (31.4%)	145,800人 (46.0%)	
・肺がん検診	135,108人 (41.8%)	140,768人 (43.8%)	137,427人 (42.8%)	145,800人 (46.0%)	
・大腸がん検診	137,843人 (42.7%)	141,477人 (44.0%)	144,821人 (45.2%)	145,800人 (46.0%)	
・子宮がん検診	34,753人 (30.0%)	32,124人 (28.1%)	35,520人 (31.4%)	53,800人 (50.0%)	
・乳がん検診	30,585人 (37.4%)	28,909人 (35.6%)	30,551人 (37.8%)	41,200人 (52.0%)	
②がん検診受診者数・受診率（40～69歳）	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成29年度	受診者数は次の合計数（市町村、環境保健公社、ＪＡしまね厚生連、ﾍﾙｽｻｲｴﾝｽｾﾝﾀｰ島根、医療機関実施の人間ﾄﾞｯｸ） ※乳がん検診はﾏﾝﾓｸﾞﾗﾌｨ検診受診者数
・胃がん検診	75,815人 (27.0%)	77,093人 (27.6%)	77,892人 (27.9%)	127,100人 (46.0%)	
・肺がん検診	78,910人 (28.1%)	82,942人 (29.7%)	81,935人 (29.4%)	127,100人 (46.0%)	
・大腸がん検診	97,429人 (34.7%)	99,387人 (35.6%)	101,252人 (36.3%)	127,100人 (46.0%)	
・子宮がん検診 (20～69歳)	31,425人 (30.1%)	29,356人 (28.6%)	32,734人 (32.2%)	48,100人 (50.0%)	
・乳がん検診	25,286人 (36.1%)	24,069人 (34.6%)	25,287人 (36.5%)	35,400人 (52.0%)	
③市町村が実施するがん検診の精密検査受診率	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成29年度	精検受診率は「地域保健健康増進事業報告」より算出
・胃がん検診	81.0%	82.4%	83.2%	90%以上	
・肺がん検診	82.8%	83.0%	82.4%	90%以上	
・大腸がん検診	64.2%	62.6%	61.5%	90%以上	
・子宮がん検診	73.0%	65.6%	55.3%	90%以上	
・乳がん検診	88.3%	88.3%	90.3%	90%以上	

○「①がん検診受診者数・受診率（総数）」について、計画策定後の年度ごとの傾向をみると、胃がん、大腸がんは増加、肺がんは増加後やや減少、子宮がんは減少後増加、乳がんは減少後やや増加している。

○「②がん検診受診者数・受診率（40～69歳）」も同様の傾向である。
なお、乳がん検診は２年に１回の受診を勧奨している。

○「③市町村が実施するがん検診の精検受診率」については、胃がん、乳がんの精検受診率は増加しているが、肺がんは増加後減少、大腸がん、子宮がんは減少している。特に子宮がんは、市町村において、検査内容を充実させたことによる要精密検診者数の増加に十分対応できていない状況がうかがえ

る。

3　がん医療の充実

指　　標	計画策定時 (H24　年度)	現状 (H25 年度)	目標値		備　　考
			平成 27 年	平成 29 年	
①地域連携クリティカルパスの年間新規適用患者数	270 人	515 人	600 人	1,100 人	拠点病院及び準じる病院における、新規に地域連携クリティカルパスを適用した患者数
②セカンドオピニオンを実施する病院数	21 病院	23 病院	―	28 病院	
③ドナー登録者数	3,206 人 (H23 年度)	3,465 人	3,700 人	4,050 人	骨髄移植推進財団（日本骨髄バンク）のドナー登録者数

○「①地域連携クリティカルパスの年間新規適用患者数」については、計画策定時(H24 年度)に比べ増加している。

○「②セカンドオピニオンを実施する病院数」については、増加傾向にある。

○「③ドナー登録者数」については、増加しているが、新規の登録者数が減少傾向にあり、また、将来見通しとして登録削除件数の増加が見込まれる。

指　　標	現状値（H24　年度）	現状（H26.5）	目標値		備　　考
			H27 年度	H29 年度	
①がん手術療法に携わる外科系医師数	301 人	297 人	320 人	350 人	各拠点病院等でがんの手術に携わる外科系医師
②がん薬物療法に精通した医師数	６人	８人	８人	10 人	・日本臨床腫瘍学会認定「がん薬物療法専門医」
③放射線療法に精通した医師数	６人	６人	８人	10 人	・日本放射線腫瘍学会認定「放射線治療専門医」数
④がん看護に精通した看護師数	１人	１人	３人	５人	・日本看護協会認定「がん看護専門看護師」
⑤がん薬物療法に精通した看護師数	６人	９人	14 人	20 人	・日本看護協会認定「がん化学療法看護認定看護師」
⑥放射線療法に精通した看護師数	０人	０人	３人	５人	・日本看護協会認定「がん放射線療法認定看護師」
⑦乳がん療法に精通した看護師数	２人	２人	６人	10 人	・日本看護協会認定「乳がん看護認定看護師」
⑧摂食嚥下療法に精通した看護師数	３人	４人	９人	15 人	・日本看護協会認定「摂食・嚥下障害看護認定看護師」
⑨がん薬物療法に精通した薬剤師数	10 人	12 人	12 人	15 人	・日本病院薬剤師会認定「がん薬物療法認定薬剤師」「がん専門薬剤師」の合計数
⑩放射線療法に精通した放射線技師数	９人	９人	11 人	13 人	・日本放射線治療専門技師認定機構認定「放射線治療専門放射線技師」
⑪放射線療法の精度管理を行う専門職数	９人	10 人	12 人	15 人	・放射線治療品質管理機構認定「放射線治療品質管理士」及び医学物理士認定機構認定「医学物理士」
⑫がん患者のチーム医療に参画するリハビリスタッフ数	－	27 人	５人	10 人	・各拠点病院でがん患者のチーム医療に参画するリハビリスタッフ数
⑬がん患者のチーム医療に参画する管理栄養士数	－	13 人	５人	10 人	・各拠点病院でがん患者のチーム医療に参画する管理栄養士数
⑭がん患者のチーム医療に参画する医療ソーシャルワーカー数	－	15 人	６人	13 人	・各拠点病院でがん患者のチーム医療に参画する医療ソーシャルワーカー数
⑮がんのリンパ浮腫療法に精通した専門職数	７人	８人	12 人	16 人	・日本医療ﾘﾝﾊﾟﾄﾞﾚﾅｰｼﾞ協会「ﾘﾝﾊﾟﾄﾞﾚﾅｰｼﾞｾﾗﾋﾟｽﾄ上級講

					習会修了者」数

「各学会ホームページ」及び医療機関への調査により把握
調査時期：平成 26 年 5～6 月

【医師】
○計画策定時に比べ「①外科系医師」はやや減少、「②がん薬物療法専門医」は２名増えている。

【看護師】
○「⑤がん化学療法看護認定看護師」は３名、「⑧摂食・嚥下障害看護認定看護師」は１名、計画策定時に比べ増えている。

【薬剤師】
○「⑨薬剤師」については、計画策定時に比べ２名増えている。

【放射線スタッフ】
○「⑪放射線治療品質管理士」は、計画策定時に比べ１名増えている。

【その他の専門スタッフ】
○「⑫⑬⑭」のチーム医療に参画するリハビリ、管理栄養士、医療ソーシャルワーカー数について、いずれも見込み以上のスタッフ数が確保されている状況。

○「⑮ﾘﾝﾊﾟﾄﾞﾚﾅｰｼﾞｾﾗﾋﾟｽﾄ」について、計画策定時に比べ１名増えている。

4　緩和ケアの推進

指　　標	計画策定時（H24 年度）	現状（H26.5）	目標値		備　　考
			H27 年度	H29 年度	
①緩和ケアの基本的技術を習得した医師数	509 人	610 人	800 人	1,000 人	・国が示す研修内容に基づく「緩和ケア研修」を修了した医師
②緩和ケアに精通した看護師数	11 人	11 人	17 人	22 人	・日本看護協会認定の「緩和ケア認定看護師」数
③がん疼痛ケアに精通した看護師数	２人	３人	８人	13 人	・日本看護協会認定の「がん疼痛看護認定看護師」数
④がん緩和薬物療法に精通した薬剤師数	２人	３人	４人	６人	・日本緩和医療薬学会認定の「緩和薬物療法認定薬剤師」数

※②、③、④
「各学会ホームページ」により把握
調査時期：平成 26 年 5 月

○「①基本的技術を習得した医師」については、６ヶ所の拠点病院等において実施され６１０名が修了した。（Ｈ２５年度末現在）

○「③がん疼痛に精通した看護師」については１名計画策定時と比べて増えている。

○「④がん緩和薬物療法に精通した薬剤師」については１名計画策定時と比べ増えている。

５　患者・家族等への支援

指　　標	計画策定時（H24 年度）	現　状（H25）	目標値		備　　考
			H27 年度	H29 年度	
①拠点病院・推進病院に設置されている「がん相談支援センター」の認知度	47.8%	－ %	50%	60%	
②がん患者・家族等と県・拠点病院との意見交換会の開催	10 回	10 回	年 10 回以上	年 10 回以上	

○がん相談支援センターの認知度の測定については、平成２６度に実態調査を行う予定

○平成２５年度における「②がん患者・家族等との意見交換会」の開催状況は以下のとおり。

・圏域別の意見交換会（12 月～2 月：7 圏域、8 箇所）
・県全体の意見交換会・交流会（3 月 7 日：出雲市内）
・がん診療連携拠点病院長等との意見交換会（3 月 27 日：出雲市内）

６　がん登録の推進・活用

指　　標	計画策定時（H24 年度）	現　状（H25 年度）	目標値		備　　考
			H27 年度	H29 年度	
①標準登録項目に沿った院内がん登録を実施し、県内集計に参加している医療機関数	12 ヶ所	13 ヶ所	14 ヶ所	16 ヶ所	
②がん登録精度ＤＣＮ（死亡情報で初めて把握された症例／罹患数）	28.6%	21.1%	20%未満	10%未満	平成 22 年集計報告（H26.3）による

○「①院内がん登録を実施している医療機関」は、計画策定時と比べて１ヵ所増加した。

【院内がん登録実施医療機関（13 ヶ所）】

・松江市立病院
・県立中央病院
・国立病院機構浜田医療センター
・国立病院機構松江医療センター
・松江生協病院
・町立奥出雲病院
・隠岐病院
・松江赤十字病院
・島根大学医学部付属病院
・益田赤十字病院
・益田医師会病院
・安来市立病院
・済生会江津総合病院

○「②がん登録精度ＤＣＮ」は、計画策定時と比べて 7.5%減少している。新規に登録を開始した県は適正な数値になるのに数年を要すると考えられているが、適正な数値に近づいている。

7　がんに関する普及啓発・情報提供の推進

指　　標	計画策定時 (H24 年度)	現状 (H25 年度)	目標値		備　　考
			H27 年度	H29 年度	
県ホームページ 「しまねのがん対策」へのアクセス数	月平均 7,860 件	月平均 9,001 件	月平均 9,000 件	月平均 11,000 件	

○平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月の 12 ヶ月間の延べアクセス件数は 108,006 件で、月平均にすると 9,001 件／月となっている。

8　がんに関する教育・研究の推進

指　　標	計画策定時 (H24 年度)	現状 (H25 年度)	目標値		備　　考
			H27 年度	H29 年度	
保健学習以外でがんに関する取組を行う学校数 ・小学校(229 校) ・中学校(104 校) ・高等学校他(65 校) （　）内は平成 24 年度現在の学校数	 １４校 ２０校 １４校	 ４２校 ２６校 １２校	 － － －	 ２２９校 １０４校 ６５校	※公立及び私立の学校数であり、高等学校他には特別支援学校も含む

○各学校の独自性を生かしたがん教育として、がん患者の体験談や医師等の講話を聞いて命を守ることの大切さを学ぶ内容や、たばこ対策に取り込む、学校新聞にがん情報を入れるなど実施されてきている。